



下の写真のような伐採した後の木の根元付近等の端材のことを追い上げ材というよ。また、木の枝のような細い部分は枝条（しじょう）と呼ばれ、どちらも建築用材などでは使用できないので、これらはまとめて**林地未利用材**と呼ばれるんだ。



▲伐採後の木の根や枝などの林地未利用材

### 森林をきれいに保つ 美しい森づくり

- 森をきれいに保つと
- ・野生鳥獣害の被害軽減へ
  - ・地帯の作業負担も軽減へ
  - ・作業効率と収量の向上へ
  - ・地産地消が根付いていく



### ウッドロスマルシェに持ち込まれた木材は…

木材工芸館キノスやウッドリームの暖房燃料である「木質チップ」に加工



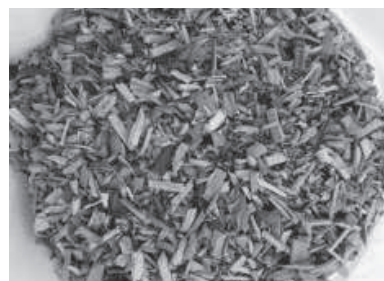
使われない木材も燃料に加工して使っているよ！寒さの厳しい 津別の冬も、地元の木が温めてくれているんだね！

木材を加工し、家畜飼料を製造している業者への原料販売

この家畜用飼料を通常の牛のごはんに混ぜて与えると食いつきもよく、牛自体の健康状態も良くなったんだって！



他にも木材を有効活用できないか、現在も模索中です！皆さんからの「こんな使い方もできるんじゃないか」等のアイデアも募集しています！！**ウッドロスマルシェ**の詳しい日時や場所などについては今月の広報チラシをご覧ください！



木材を高温で蒸して餌にしているよ！



### 木質バイオマスセンター



買取事業  
加工事業  
販売・運搬事業

林地未利用材

### ウッドロスマルシェとは

木質バイオマスセンターで5月～11月の期間で月1回開催されています。

「ウッドロス」＝「林地未利用材」（津別生まれの造語）で、「マルシェ」＝「市場（フランス語）」という意味合いです。林地未利用材も無駄ではなく使える・利用できるものとしてみんなで大切にしていこうという思いから名付けられた、津別町独自の取り組みです。

ウッドロスマルシェに木を持ち込めば、わずかではあるものの収入が得られ、そこで持ち込まれた木は加工を経て、地域内で有効活用されます。

森林にとっても、今まで山に放置されていた未利用材が減少することで、森林がきれいに保たれ、野生鳥獣害の被害軽減等の恩恵が生まれます。

## つべつウッドロス マルシェ特集



## 津別消防署からのお知らせ

### 11月9日は「119番の日」です

### 《119番通報のポイント》

「あわてず・落ち着いて・正確に」通報してください。

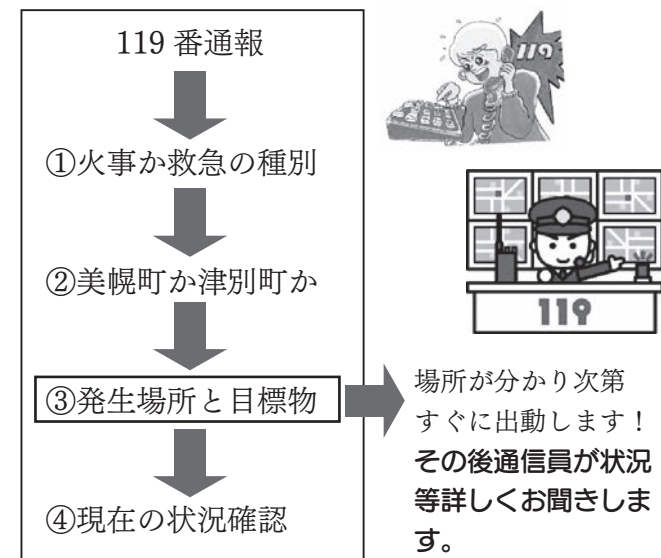
119番通報を受理し、火事か救急か・発生場所がわかればすぐに消防車（救急車）が出動します。出動後に必要な情報をお聞きしますので、「いいから早く来て！」と言ったり、途中で電話を切ったりせず、通信指令員の質問に最後まで落ち着いてお答えください。ご理解、ご協力をお願いします。

自治会名ではなく、住所で伝えていただくよう、よろしくお願いします。

美幌消防署通信指令室では、地図検索装置を備えた指令台で対応しています。

津別消防署の一般加入電話に通報されるより、早く対応することができますので、通報は「119番」をお願いします。

### ——119番通報の手順——



## 消防水利周辺のスペース確保をお願いします

消火栓や防火水槽などの消防水利は、火災の時に消防車へ水を送るためのとても重要な施設です。

消防職員・団員は冬期間、町内各水利を回り、いつでも使用できるよう周りの除雪や氷割りをします。

消防水利の除雪や消火活動の妨げとならぬよう、車を駐車したり物を置いたりしないようご協力をお願いします。



問い合わせ先 美幌・津別広域事務組合 津別消防署グループ ☎76-2189